

東京教区時報

第1076号
2008年4月20日発行
日本聖公会東京教区
港区芝公園3-6-18
編集人 伊藤裕元

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: comm.tko@nskk.org
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

司祭ヨハネ 島田忠雄
東京教区退職司祭。4月15日、入院先の三宿病院で逝去。83歳。17日に通夜の祈り、18日にレクイエム・葬送式が聖アンデレ教会で。喪主は純子夫人。長年にわたった海員生活を終えて60歳を過ぎた85年、神学院受講

生・無給伝道師を志し、その後、東京聖十字教会・東京聖三一教会で奉職。87年12月執事、90年11月司祭にそれぞれ叙任、牧師補に。95年4月より主教座聖堂勤務、96年定年後は主教座付き嘱託(05年)として長い間、奉職された。祈・魂の平安。

▽こどもフェスタ・イン・つくしま 教区日曜学校連絡会主催、5月5日、月島保育園。「次号で再報予定」
◇堅信受領
4月13日 聖マーガレット教会で▽竹崎博之▽加藤木利行▽永野匠子▽福澤弘美▽犬塚豪▽坪川宏(聖マーガレット)

▽聖公会神学院第18回女性神学セミナー 「創世記2章(4節b)〜3章を読みなおす」新たに、豊かに、開かれるために―講師・高柳富夫牧師(日本基督教団中野桃園教会)。4月25日〜11月14日、毎月1回各金曜日、8月を除く計7回・神学院大教室。2回目5月16日は公開講座制(目白聖公会)「今回の学びを深めるために」。各19時〜

21時。会費各回千円。照会・申込は神学院宛(担当・黒田)・TEL 03(3701)0575。
▽チャリティー・アンデレ寄席 聖アンデレ教会主催(一粒の麦の会協力)で5月5日(月・休)18時開演。晴留家志んぶ師匠らが出演。木戸銭千800円(前売りⅡ発売中)・当日券2千円。収益金はぶどうの家とバーンサバイの働きへ。

今週の予定

4月20日~26日	
20(日)	復活節第5主日 聖ミカエル教会 牧師任命式
21(月)	財政委員会
22(火)	銀座朝拝会 聖職養成委員会
23(水)	HP小委員会 フェスタ・礼拝部会
24(木)	信仰と生活委員会
25(金)	聖職試験委員会 教財務サービス委員会

《掲載記事の転用可(事前連絡要)》

最近、手にした本でこんな記事が目にとまりました。

『人間は四段階を経て変わってゆく。子供から少年時代にかけては「驚く」ことで成長し、やがて「喜ぶ」時代を過ごすこととなり、「悲しむ」ことの大切さに気づくのである。締めくく

《恵みに生かされて》

感謝の日々

りには「有り難う」という世界ではないか。いま、正直にそう感じている。』 私と同年代の著者の言葉だけに、いま、私自身の日々の営みの中で、この言わんとするところ、実感迫るものです。

司祭 小笠原 忍

中に過ぐす感謝の日々です。それは次の言葉…、これをもつてこの文を締めさせていただきます。『いそがない

がんばらない

なまけない』

この時報編集子よりの巻頭稿依頼状に、「いま、在る」ことを振り返り、ありました。昨年の秋、生死の線を彷徨い、種々の条件に恵まれて、元気な日々を回復した経緯からして、「いま、在る」私に

(退職・立教学院チャプレン長)

◇人事

委嘱 4月1日付
今井悉治司祭 八王子地区ミツ
シヨナー委嘱

岩前 宏司祭 八王子復活教会
嘱託委嘱

小笠原愛作司祭 小笠原聖シヨ

ジ教会嘱託委嘱

竹内謙太郎司祭 東京聖テモテ

教会嘱託委嘱

吉村庄司司祭 (社福)滝乃川学

園聖三一礼拝堂嘱託チャプ

レン委嘱

常置委員会報告(4月8日)

* 聖職候補生志願者塚田重太郎
神学生(聖公会神学院2年)の
聖路加国際病院での実習週3
日の奉仕・交流学习、聖公会神
学院新校長 広谷和文司祭の就
任式(7日)など主教報告。

*その他

◇教会G合同の恒例催事 4月
29日(火・休)／照会や申込みな
どは各幹事教会宛に 《下町》
ファミリーピクニック 11時／

葛西臨海公園／昼食や敷物持参
／幹事・葛飾茨十字 《山手》
グリーンデーピクニック 10時

半／聖公会神学院前庭／会費5
百円(小中学生3百円)／主食・

食器など持参／幹事・聖三一
《環状》合同礼拝と館内見学 10

時半／多磨全生園公会堂 説
教／八木正言司祭)／昼食持参

／幹事・清瀬聖母 《多摩》春
のピクニック 10時半／ナザレ

修女会&井の頭公園(聖餐式&
お楽しみタイム)／昼食持参／

幹事・八王子復活

教区の祭典・大礼拝

今秋、新企画により開催

実行委員長前田良彦司祭ら実
行委員18人による第1回実行委
員会(4月2日)で、大綱が決
まった。

「テーマ・フリーズ」200
8フェスティバルへあなたとと
もに)「月日・会場」9月23日

(火・休)・立教女学院 「催事
内容」①礼拝(長・宮崎光司祭)

②出しもの(長・中村淳聖職候
補生) 「第1回連絡会」5月

31日(土) 14時〜16時・聖アン
デレホール

実行委員長・前田司祭の談話

『実行委員会では、委員の皆さんは
議論を尽くしてくれました。その
なかでテーマ「あなたとともに」
にたどり着いたのですが、至るま

* 他教区との協働・交流計画ア
ンケート(教区内で実施)の集
計(教区時報13日号)、教役者宿
泊研修会(6月23〜25日・箱根
II 聖職養成委員会)の開催等の
主教チャプレン報告。

* 教区会館1階部分修繕工事、
「聖公会神学院問題」調査チー
ムによる報告書閲覧(7日から実

施)等の教務主事報告。
* 3月末現在の教区財政等の財

務主事報告、その他宣教主事報
告(代読)、総主事報告。

* 申請のあった信徒奉事者(4
教会)・分養奉仕者の許認可。

* 第105(定期)教区会議事
録精査手続の推進。

* 教役者退職金の査定確認。

* 新宣教主事候補者について総
主事諮問に対し妥当と答申。

でさまざまな思いが語られて

…。この言葉には諸教会のお一
人お一人への語りかけがありま
す。まだ参加をしたことのない
「あなた」や、日本で働く外国の
方々も含めています。「教区フェ

スティバル2008」から「教
区」という文字を外したのは、教
区という枠を超えようとの思い
から…。どうぞ皆様のご理解と

ご協力を。』

▽聖マーガレット教会で訪問

バス旅行 教会建築のため「う
なぎ販売」で応援した静岡聖。へ
テロ教会(牧師・長野睦司祭)

へ。5月12日(月) 8時〜17時
半。参加費 3千円。定員 60

名、4月27日締め。照会と申込
TEL 03(33334)2812。

《今この教会では…》

牛込聖公会聖バルナバ教会

このお家が教会とは知らな
かった…。そんな思い出話が語ら
れる当教会ですが、今や年間80回
以上もの教区内外の諸集会在行わ
れる場所となっています。

そんな当教会にとっての悩み
は至近の神楽坂駅にエレベーター

がないことです。障がい者と
共に歩む教会」としてその設
置運動を始めている事をご存知

の方も多いと思います。それと
併せ、今年6月28日(土)に予

定されている創立百三十周年の
記念行事、この二つが今この教
会では大きな仕事になっていま

す。「エレベーター設置運動につ
いてお知りになりたい方は当教

会宛ご連絡を」(鶴飼良機)